

## 平成 20 年度 土砂災害防災訓練の実施について

近年、台風、梅雨前線豪雨、地震などにより全国各地で毎年約 1,000 件の土砂災害が多発し、多くの犠牲者が生じています。

福島県では、平成 10 年 8 月末豪雨により西郷村芝原沢地区（総合社会福祉施設「太陽の国」）において土石流災害が発生、5 名の尊い命が奪われており、平成 18 年も 82 件の土砂災害が発生しています。

このため、土砂災害に対する警戒避難体制の整備を図ることを目的に、地域住民、市町村、県、国、防災関係機関による「土砂災害全国統一防災訓練」を実施します。

この訓練は今年で 3 回目となり、14 市町村で住民 180 人を含む 527 人が参加を予定しており、うち 6 月 1 日の統一訓練日には 11 市町村、488 人が参加します。

訓練では、災害時の情報伝達、住民の避難訓練等を行い、例年土砂災害が多発する梅雨時期に備えます。

## 《訓練の概要》

## 1. 平成 20 年度実施日及び時間

平成 20 年 6 月 1 日（日）（統一実施日）

実施時間 9:00～16:00

大雨警報が発表されたときなど、警戒体制移行時は訓練中止となります。

## 2. 訓練対象市町村及び実施内容（統一日 11 市町村、計 14 市町）

市町村名	平田村	古殿町	玉川村	白河市	矢吹町	鮫川村	北塩原村	喜多方市	猪苗代町	川内村	いわき市
地区名	永田	岩久保	中ノ町	樋ノ口	三城目	新宿3号	大塩	自村沢	中の沢川	坂シ内他	別所
想定土砂災害	がけ崩れ	がけ崩れ	土石流	がけ崩れ	がけ崩れ	がけ崩れ	地すべり	土石流	土石流	土石流	がけ崩れ
訓練内容	(1)情報伝達										
	(2)避難勧告等発令										
	(3)避難訓練										
	(4)災害時要援護者支援										
	(5)直轄事務所連携										
	(6)地域学習会										

統一日以外には、只見町、南会津町、福島市が情報伝達訓練を実施します。

## 3. 訓練参加機関等

- (1)対象地区の住民、自主防災組織
- (2)市町村、警察署、消防署、消防団、福島地方気象台
- (3)福島県災害対策課、土木企画課、砂防課、各地方振興局、各建設事務所
- (4)国土交通省、東北地方整備局、福島河川国道事務所

裏面あり

#### 4. 訓練参加予定人数

(統一日)	住民180人、行政99人、警察署5人、消防署15人、 消防団158人、自主防災組織31人	小計 488人
(統一日外)	行政35人、消防署1人、消防団3人、	小計 39人
		合計 527人

#### 5. 訓練内容

##### (1) 情報伝達訓練

- ・ 関係行政機関及び住民を対象とし、災害発生前における前兆現象の確認、情報伝達及び災害発生時災害報告の情報伝達の各訓練を実施する。
- ・ 福島地方気象台及び砂防課による土砂災害警戒情報発表訓練を実施する。

##### (2) 避難勧告等発令訓練

- ・ 土砂災害警戒情報に基づく避難勧告等発令訓練を実施する。

##### (3) 避難訓練

- ・ 地域住民を対象とし、避難勧告等発令に基づく避難訓練を実施する。
- ・ 避難訓練を通じ、土砂災害危険箇所、避難経路及び避難所の確認を行う。

##### (4) 災害時要援護者への支援

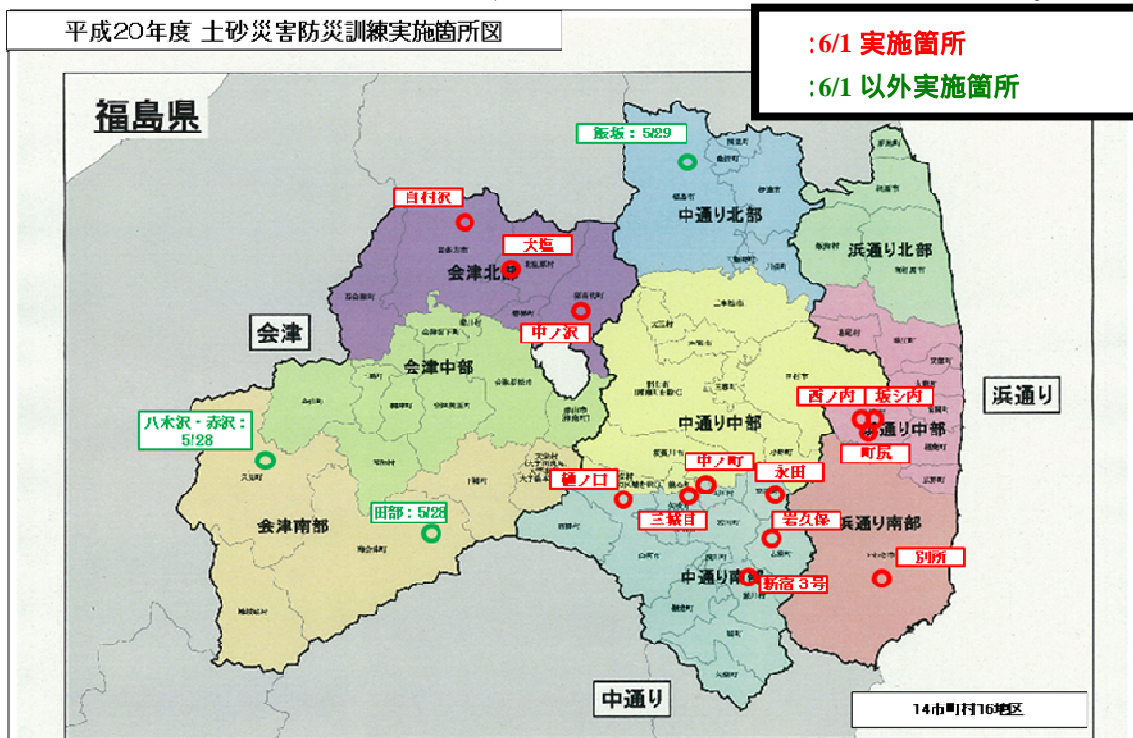
- ・ 要援護者施設への情報伝達訓練を実施する。

##### (5) 国土交通省福島河川国道事務所と連携した訓練

- ・ 災害時の県及び市町村の支援として現地映像提供訓練を実施する。

##### (6) 地域学習会

- ・ 避難訓練実施前後において、土砂災害に関する講習会を実施する。



**【問い合わせ先】**  
 土木部砂防課 鈴木 電話 024-521-7493 内線 3615